

臓器提供や臓器移植についてみなさんがどう考えているのか 家族とよく話し合ってみましょう

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

臓器移植に関するお問い合わせを受け付けています。

(公社)日本臓器移植ネットワーク

☎0120-78-1069 (平日9:00-17:30)

ウェブサイトにもさまざまな情報が掲載されています。

<https://www.jotnw.or.jp/>



眼球(角膜)の移植についてはこちらまでお問い合わせください。

(公財)日本アイバンク協会

TEL.03-3293-6616 <http://www.j-eyebank.or.jp/>



おく いのちの贈りもの



グリーンリボンは、
移植医療のシンボルです。

INDEX

- 考えよう。話し合おう。……………1
- あなたは考えたことがありますか? ……2
- 臓器移植ってなんだろう? ……3
- 移植が必要な患者さんはどれくらいいるの? ……3
- 脳死と心臓死 ……4
- 臓器を提供した人の家族の話 ……5
- 臓器移植を受けた人の話 ……5
- 臓器提供の意思表示 ……6

考えよう。話し合おう。

もし、自分や家族が臓器移植により命が助かるかもしれないとしたら、“臓器移植を受けたい”ですか、それとも“受けたくない”ですか？

もし自分や家族が死に直面したとき、“提供できる臓器をあげたい”ですか、それとも“あげたくない”ですか？

どれも大切な「自分の気持ち」で

す。正解も不正解ありませんが、「あなた」はどうですか？よく考えてみましょう。

また、**本人の気持ちが分からない場合は、臓器提供をするかどうかは残された家族だけで決めることになりません。みなさんがどう考えているのか家族に伝え、家族とよく話し合っておくことが大切です。**

よく話し合ってみましょう



どの気持ちも守られます

「移植医療に関する世論調査」※ (平成29年8月 内閣府大臣官房政府広報室)

あなたは、これまでに、ご家族や親しい方のうちどなたかと臓器提供や臓器移植について話をしたことがありますか、話をしたことがありますか。

話をしたことがある 35.4% 話をしたことがない 64.2% わからない 0.4%



※調査報告書は内閣府ホームページで公表しています。<https://survey.gov-online.go.jp/h29/h29-ishoku/index.html>

あなたは考えたことがありますか？

みなさんは「死」について考えたことがありますか？

つい、さっきまで元気だった人が、交通事故で死んでしまうかもしれません。何かのきっかけで病気が急に悪くなり、それが死につながってしまうこともあります。

もし、交通事故や病気で死んでしまっても、いくつかの臓器が健康な

状態だったら？その健康な臓器は、臓器が機能しなくなったために苦しんでいる人、死と向き合っている人に提供することができます。

どんなに健康な人にも、残念ながら寿命があり、いつまでも生き続けることはできません。いつかは「死」がやってきます。

脳死で臓器を提供した方の人数

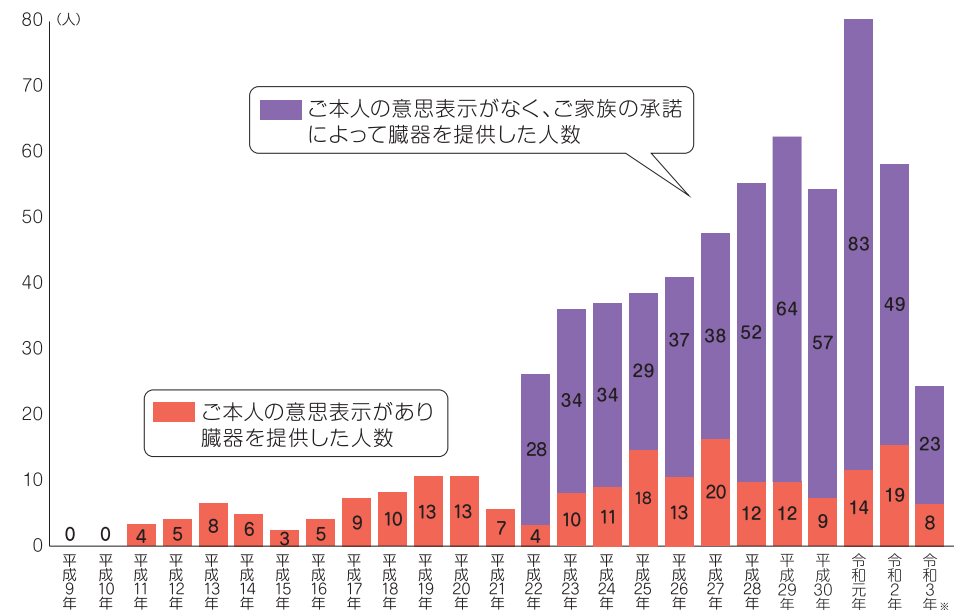
平成9年10月～令和3年6月

合計761人

ご本人の意思表示がなく、ご家族の承諾によって臓器を提供した人数

528人

平成22年から、本人の意思表示が不明でも、ご家族の判断だけで臓器の提供ができるようになりました。



※令和3年6月30日現在

臓器移植ってなんだろう？

人間のからだの中には、心臓・肺・肝臓・腎臓などの臓器があり、それぞれが決められた仕事をしています。

でも、薬や手術では治せないほど臓器が機能しなくなった時、亡くなった方のまだ健康な臓器と交換することで元気なからだを取り戻

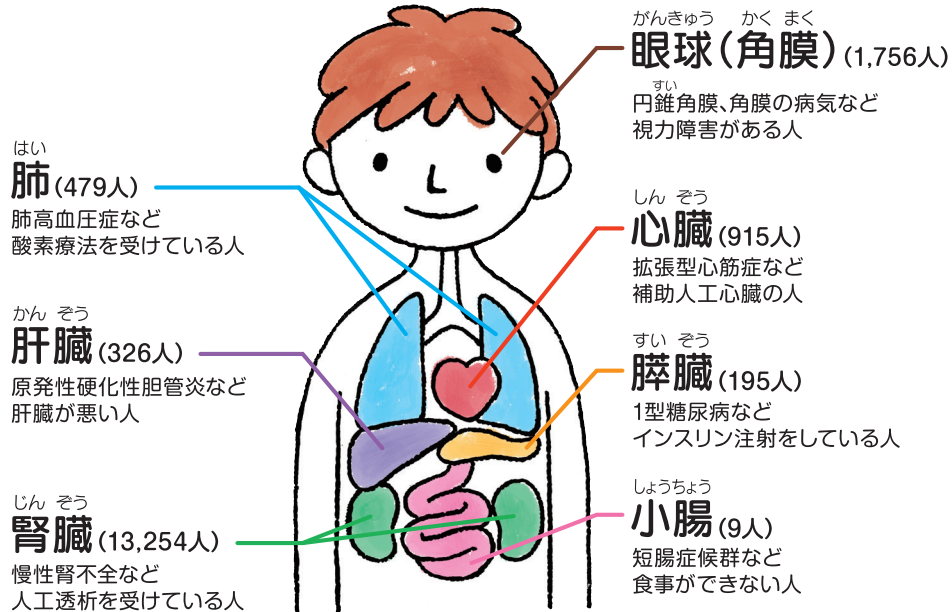
す治療法が「臓器移植」です。臓器を提供する人を**ドナー**といい、移植を受ける人を**レシピエント**といいます。



移植が必要な患者さんはどれくらいいるの？

臓器移植ネットワークとアイバンクに登録できる臓器と主な病気

(令和3年6月30日現在の移植希望登録者数(眼球のみ令和3年5月30日現在))



※(公社)日本臓器移植ネットワーク及び(公財)日本アイバンク協会調べ

脳死と心臓死

人が臓器を提供する場合の「死」には、2種類あることを知っていますか？

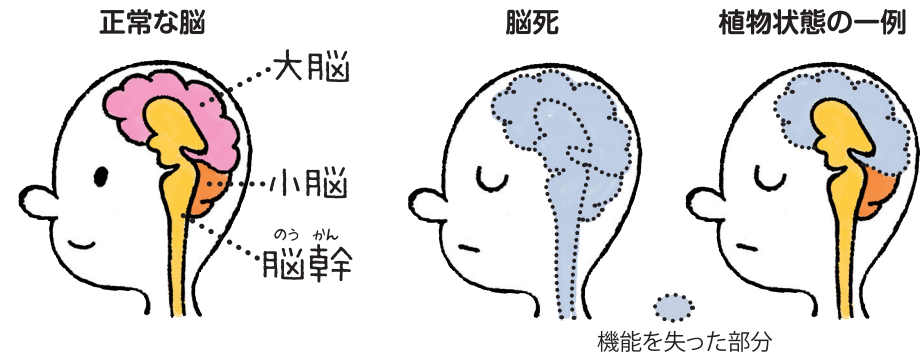
1つは、心臓が止まって血液が流れなくなる「**心臓死**」です。こうなった人のからだは、だんだん冷たくなっていきます。心臓死の場合に提供することができる臓器は、腎臓・膵臓・眼球です。

もう1つは、「**脳**」が機能しなくなる「**脳死**」です。事故や病気などで脳が傷ついて、すべての機能を失ってしまうと、意識がなくなり、呼吸は止まってしまいます。しかし、機械を使って、酸素を肺に送ると、心臓

はしばらく動き続け、このとき「からだはあたたかい」状態です。しかし、一度「脳死」の状態になってしまうと、もとの元気な姿にもどることはなく、やがて心臓も止まってしまう。多くの国々では、脳死は人の死とされています。日本でも1997年に臓器移植法(臓器の移植に関する法律)ができ、**脳死で臓器を提供する場合に限り、脳死を人の死とすることになりました。**

脳死の場合に提供することができる臓器は、心臓、肺、肝臓、腎臓、膵臓、小腸、眼球です。

正常な脳、脳死、植物状態の一例



意識がなく、脳死と同じように見える植物状態は、**脳幹**の機能が残っていて、自分で呼吸できることが多く、回復する可能性もあり、脳死とはまったく違います。

臓器を提供した人の家族の話

娘は進んでお手伝いをしたり、困っている子がいれば寄り添って声をかけてあげるような、とても心の優しい子でした。臓器提供という形で病気に苦しむお子さんを助けることに、娘はきっと賛同してくれると信じています。こうして娘が短い人生の最期に他のお子さんの命を救うことになれば、残された私どもにとっても大きな慰めとなります。

そして、もし我が子が臓器移植でしか助からない疾患を持って生まれてきていたら、私どもも臓器提供を必死に待ち望んだことでしょうか。しかし臓器提供

をする人があらわれなければ、それは叶いません。人はいつどちらの立場に立つかわからない。だからこそ、娘は今、臓器提供が可能な立場にいれば提供しよう、と考えました。

これまで全力で治療して下さった医師の皆様、愛情をもって娘を日夜お世話して下さいました看護師の皆様、この困難な時期に私ども家族を支えて下さった多くの方々に、深く感謝申し上げます。そして、娘の臓器を受け取って下さる方々の回復を心よりお祈りいたします。

臓器移植を受けた人の話

20歳代の時に心臓移植を受けた女性

多くの人に臓器移植のことを知ってもらいたい

移植を待ち続けた3年間でした。その間いのちをつないでくれたのは人工心臓でした。でも機械の人工心臓はこわれることも何度かあり、常に「死」が頭の中にあいました。夜、ポンプの「ゴツゴツ」という音を聞きながら眠りにつき、朝、目がさめて「ゴツゴツ」という音が聞こえると、「一晩、生きられた」と、ほっとします。でも、明日の朝を考えると不安で落ち込んでいました。移植がうまくいき、今ではショッピングや散歩、

旅行にも行けます。自動車の免許も取りました。あの3年間、夢にまで見た生活を送ることができ、私は幸せです。今、私が思っていることは、がんばっている多くの患者さんのためにも、もっとたくさんの方々に臓器移植の素晴らしさを知ってもらいたいということ。そして、提供してくれたドナーの方と、そのご家族の「あたたかい気持ち」に心から感謝しています。

サンクスター（感謝の手紙）

移植を受けた患者さんは、臓器を提供してくれた人のご家族に絵や手紙などで感謝の気持ちを表現し、移植コーディネーターを介し、やり取りすることができます。※ただし実名は出せません

腎臓移植を受けた女の子のサンクスター▶



移植経験者や臓器提供者の家族の手記を(公社)日本臓器移植ネットワークのホームページで紹介しています。 <https://www.jotnw.or.jp/note/>



臓器提供の意思表示

「意思」という言葉は、「はっきりした気持ち」のことです。臓器を提供したくない人も提供したい人も、自分の意思を正確に伝えるための良い方法は、臓器提供意思表示カードや健康保険証の裏などに書いておくことです。

この「意思表示カード」は、「自分の臓器を提供したくない」という意

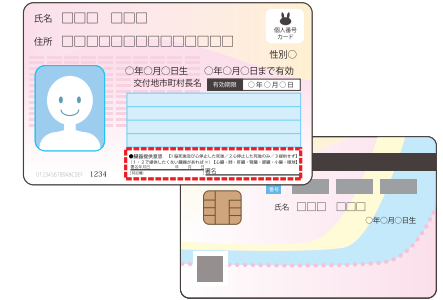
思も、「提供したい」という意思も書いておくことができます。「提供したい」という意思を書くのは15歳以上が有効ですが、「提供したくない」という意思は15歳未満でも有効です。最終的な判断はご家族がするため、意思表示カードに書いておくことで、家族に自分の意思を確実に伝えられるのです。

臓器提供意思表示カードなどの様式

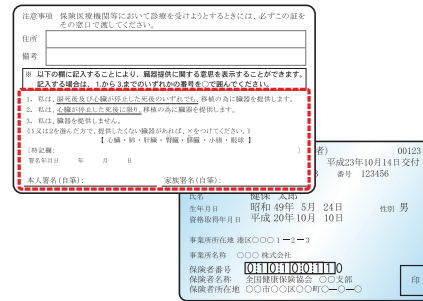
◎臓器提供意思表示カードの意思表示欄(例)



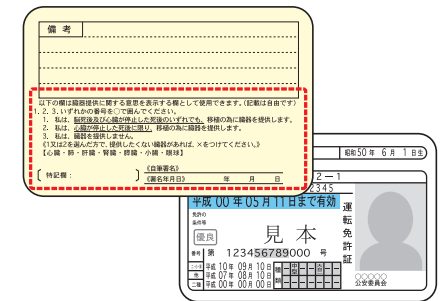
◎マイナンバーカードの意思表示欄(例)



◎健康保険証の意思表示欄(例)



◎運転免許証の意思表示欄(例)



(公社)日本臓器移植ネットワークのホームページでも臓器提供意思登録ができます。 <https://www2.jotnw.or.jp/>

